

「子どもの学び」 フォーラム in 東京

子どもに豊かな学びを

日時 2019年6月23日(日) 午前10時～午後5時
(受付9時30分から)

場所 専修大学神田キャンパス 5号館551教室

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8
都営地下鉄・東京メトロ 神保町駅下車 徒歩3分

本格的なAIの時代を迎え、社会のあり方が大きく変わろうとしています。学校教育も例外ではなく、学びのあり方も変革を求められています。教室で先生に向かって座り、教科書を中心に先生から教わる、このような学習方法も変わろうとしています。これからAI時代に生きる小学校から高等学校までの子どもたちには、どのような力を、どのような方法で身につけさせるか、ご一緒に知恵と工夫を出し合いませんか。子どもの学びに関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

主催 NPO法人学校図書館実践活動研究会

後援 (公社)全国学校図書館協議会

参加者 「子どもの学び」に興味関心のある方

定員 130名

会費 2,000円
会員は、1,000円
当日、受付でお支払いください。

その他

参加のキャンセルは、6月16日までにお知らせください。
駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。
昼食は、学外の食堂等をご利用ください。

変更等は、当会のホームページにてお知らせいたします。

<https://slpa.jimdofree.com/>

申込方法

メールの本文に下記項目をご記入の上お申し込みください。
メールの件名の頭には「研修会申込」とお書きください。
また、ファイルは添付しないでください。
先着順に受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。
折り返しメールにて返事をお送りします。

記入事項

お名前、住所(都道府県のみ)、職業等※
連絡先メールアドレス、連絡先電話

※「職業等」は、次の項目から選んでください

- ①教員 ②司書教諭 ③学校司書 ④大学教員
⑤指導主事 ⑥生涯学習関係者 ⑦学校図書館団体会員
⑧読書活動団体会員 ⑨学生・院生 ⑩その他

メール送り先

uhh94886@nifty.com
NPO法人学校図書館実践活動研究会事務局

アドレス



申込期日

6月14日

問い合わせ先

NPO法人 学校図書館実践活動研究会 事務局

〒178-0064 東京都練馬区南大泉 1-9-2

✉ uhh94886@nifty.com <https://slpa.jimdofree.com/>

☎ 090-3232-1515

日 程

9:30 受付開始

10:00 挨拶・研究会について
学校図書館実践活動研究会 代表 **森田 盛行**

10:30 **実践研究**

主体的に学ぶ子どもを支える学校図書館
～専任の司書教諭にできること～

沼津市立静浦小中一貫学校 司書教諭 **小谷田照代氏**

11:30 昼 食 ・ 休 憩

13:00 **パネルディスカッション**

「子どもの豊かな学び」の実現のためには

パネリスト

環太平洋大学次世代教育学部 特任教授 **楨川 亨氏**

仙台市茂庭台市民センター・児童館 館長 **志村 睦雄氏**

NPO法人としょかん再発見 事務局長 **杉戸 直由氏**

東京NIE推進協議会 参与 **岡 四朗氏**

ファシリテーター
学校図書館実践活動研究会 理事長 **森田 盛行**

15:00 コーヒーブレイク

15:30 **記念講演**

なぜ新しい学力が必要か
～図書館がサポートする学力の三要素～

都留文科大学 学長 **福田 誠治氏**

16:30 挨拶 学校図書館実践活動研究会 理事 **田中 紘一**

16:40 終了

17:00 解散

※終了後、**情報交換会(懇親会)**を行います。講師や参加された皆様と子どもの学びについて語り合しましょう。

講師・パネリストの紹介

福田 誠治氏

フィンランド教育、EUやOECDの教育政策などを研究している。2018年には、国際バカロレア教員養成、北欧交換留学、バイリンガル教育を特徴とする国際教育学科を都留文科大学にスタートさせた。著書には、『国際バカロレアとこれからの大学入試改革』（亜紀書房、2015年）、『ネオリベラル期教育の思想と構造』（東信堂、2017年）などがある。グローバル時代には国境を越えて学力が議論されている。日本の教育の強さと弱さをみながら学びの新しいスタイルを考える。

楨川 亨氏

環太平洋大学 次世代教育学部 特任教授。島根県教育委員会指導主事として「子ども読書県しまね」を標榜した県施策を担当する。島根県公立中学校校長を経て2018年から現職。共著に「司書教諭が伝える言語活動と探究的な学習の授業デザイン」（三省堂）「学校図書館から教育を変える」（国土社）「学校図書館必携」（悠光堂）等。

小谷田照代氏

静岡県沼津市立静浦小中一貫学校司書教諭。6年前に開校した県内初新設の施設一体型小中一貫学校で、担任をもたない司書教諭として勤務。小学校3年生～中学校3年生までの総合的な学習の時間を学級担任とTTで実践中。著書に『小学校 明日からできる! 読書活動アイデア事典』（明治図書）

志村 睦雄氏

元仙台市公立小学校の校長。2016年より現職。東北学院大学非常勤講師を兼任。校長在職は、仙台市小学校教育研究会 学校図書館部会長・宮城県連合小学校教育研究会 学校図書館部会長・宮城県学校図書館協議会会長・第32次宮城県図書館協議会委員・全国学校図書館協議会理事などを歴任する。

杉戸 直由氏

元名古屋市公立中学校教諭・司書教諭、退職後は学校司書も経験。2000年仲間と図書館教育の研修会を設立、2009年公共図書館司書等の参加を得てNPO法人「としょかん再発見」となる。市内外小中学校の図書館活動支援、図書館担当者研修会、公共図書館の調べる学習講座講師、愛知大学非常勤講師を務める。

岡 四朗氏

元東京都公立中学校副校長。前NIEアドバイザー。30年間の中学校社会科教諭と6年間の副校長のときにNIEの実践を行う。新聞作りとさまざまな新聞活用方法を実践しながら、NIEを広める活動を行う。現在東京都NIE推進協議会参与。豊島区立教育センター適応指導教室に勤務する。

NPO法人 学校図書館実践活動研究会とは

本研究会は、学校図書館を効果的に活用する学習活動や読書活動の実践を研究し、その成果を普及することで学校図書館の意義・役割について理解を深め、子どもたちの豊かな学びを実現することを目的に設立されました。